

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

国立大学法人熊本大学

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 額 (決算-予算) | 備 考 |
|---------------------|--------|--------|----------------|-------|
| 収入 | | | | |
| 運営費交付金 | 14,973 | 15,124 | 151 | (注1) |
| 施設整備費補助金 | 2,632 | 1,506 | △ 1,125 | (注2) |
| 船舶建造費補助金 | — | — | — | |
| 補助金等収入 | 839 | 784 | △ 54 | (注3) |
| 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 | 38 | 38 | — | |
| 自己収入 | 35,849 | 36,888 | 1,038 | |
| 授業料、入学料及び検定料収入 | 6,125 | 5,950 | △ 175 | (注4) |
| 附属病院収入 | 28,860 | 30,043 | 1,183 | (注5) |
| 財産処分収入 | — | — | — | |
| 雑収入 | 864 | 894 | 30 | (注6) |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 | 5,428 | 5,071 | △ 356 | (注7) |
| 引当金取崩 | — | 27 | 27 | (注8) |
| 長期借入金収入 | 1,167 | 1,111 | △ 55 | (注9) |
| 貸付回収金 | — | — | — | |
| 目的積立金取崩 | 294 | 361 | 68 | (注10) |
| 計 | 61,220 | 60,913 | △ 306 | |
| 支出 | | | | |
| 業務費 | 48,360 | 48,262 | △ 98 | |
| 教育研究経費 | 19,139 | 18,642 | △ 497 | (注11) |
| 診療経費 | 29,221 | 29,620 | 398 | (注12) |
| 施設整備費 | 3,837 | 2,656 | △ 1,180 | (注13) |
| 船舶建造費 | — | — | — | |
| 補助金等 | 839 | 784 | △ 54 | (注14) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 | 5,428 | 4,973 | △ 454 | (注15) |
| 貸付金 | — | — | — | |
| 長期借入金償還金 | 2,756 | 2,746 | △ 9 | (注16) |
| 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 | — | — | — | |
| 計 | 61,220 | 59,422 | △ 1,797 | |
| 収入-支出 | — | 1,490 | 1,490 | |

○予算と決算の差異について

- (注1) 特殊要因運営費交付金等の追加配分のため、予算額に比して決算額が151百万円多額となっています。
- (注2) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が1,125百万円少額となっています。
- (注3) 一部の補助金等において事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が54百万円少額となっています。
- (注4) 授業料徴収対象者数の減に伴う授業料収入の減少等により、予算額に比して決算額が175百万円少額となっています。
- (注5) 増収努力に努めたこと等により、予算額に比して1,183百万円多額となっています。
- (注6) 自己収入の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が30百万円多額となっています。
- (注7) 受託研究及び受託事業の受入減により、予算額に比して決算額が356百万円少額となっています。
- (注8) 自己都合による退職により、予算額に比して決算額が27百万円多額となっています。
- (注9) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が55百万円少額となっています。
- (注10) 事業計画の変更により、予算額に比して決算額が68百万円多額となっています。
- (注11) 経費節減等に努めたことにより、予算額に比して決算額が497百万円少額となっています。
- (注12) 附属病院収入の増収に伴う医薬品の支出増等により、予算額に比して決算額が398百万円多額となっています。
- (注13) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,180百万円少額となっています。
- (注14) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が54百万円少額となっています。
- (注15) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が454百万円少額となっています。
- (注16) 借入時期の変更等により、予算額に比して決算額が9百万円少額となっています。